2022年4月15日(金) 産経新聞 中四国版にて「骨盤臓器脱」についての記事が掲載されました

ひとりで悩まずご相談を!

ご存知ですか? 骨盤臓器脱(こつばんぞうきだつ)

解説 一般財団法人 倉敷成人病センター 女性泌尿器科 有地(ありち) 直子(なおこ)先生

女性ならではの疾患 悩みを抱える中高年女性へ

骨盤臓器脱(こつばんぞうきだつ)という病気をご存知ですか?子宮、膀胱、直腸といった骨盤内の臓器が膣外に出てくる女性特有の疾患です。これらの臓器は筋肉を中心とする「骨盤底」によって支えられていますが、出産や加齢などの影響で骨盤底がゆるみ、臓器が下がることがあります。下がってくる臓器によって、子宮脱、膀胱瘤、直腸瘤などと呼ばれ、特に出産を経験した女性がこの疾患になる場合があります。詳しい話を倉敷成人病センターの有地直子先生に伺いました。

倉敷成人病センター
女性泌尿器科
有地 直子先生

2002年島根医科大学医学部卒業。島根大学医学部附属病院、特定医療法人あかね会土谷総合病院、兵庫県立西宮病院などの勤務を経て、2020年4月一般財団法人倉敷成人病センター勤務に至る。日本泌尿器科学会専門医。

原因は女性ホルモンの減少 出産経験のある女性は要注意

女性の骨盤内にある子宮、膀胱、直腸といった臓器は、筋肉、靭帯(じんたい)、膜などが組み合わさった「骨盤底」と呼ばれる組織で支えられています。この骨盤底がゆるみ、支えが不安定になることで「骨盤臓器脱」が発症します。子宮や膀胱、直腸が膣から垂れ下がってくるのです。

女性の骨盤をお餅に例えてみてください。弱い膣がぷくっと膨らみ、そこに子宮や膀胱、直腸が垂れ下がってくるイメージです(図1)。それぞれ子宮脱、膀胱瘤(りゅう)、直腸瘤と名前が付けられています。

この疾患の原因は中高年から女性ホルモンが減少し、骨盤周囲の組織が弱ってくることから発症します。女性特有の病気です。

よくある症状は「入浴中、お風呂でピンポン玉のようなものが股間に触れる」というもの。朝は何も感じなくても、仕事や家事など活動し、時間が経つにつれて臓器が垂れ下がってくるのです。放っておくと、尿や便が出にくくなります。それでも、患者さんの中には何カ月も我慢した後に受診に来る患者さんが後を絶ちません。「おしっこ」や「おしも」はとてもデリケートな問題です。家族にも相談できず一人で悩み続け、結果として受診が遅れる方も一部いらっしゃいます。

当院では、毎週火曜日午後に婦人科と併設している女性診療フロアで、「おしっこ」や「おしも」にまつわる疾患「骨盤臓器脱」「尿失禁」などで苦しんでいる女性を診察しています。

当院は女性のための電話・メールによる無料相談窓口を開設しています。

根本的治療は手術 ―ロボットによる手術も―

当院の場合は、骨盤臓器脱の初期の段階なら専用下着を着用したり、膣に専用の装具を入れて臓器の垂れ下がりを防ぎます。しかし根本的に治療するとなると、手術が必要になります。

倉敷成人病センターでは2016年から腹腔鏡下仙骨膣固定術を開始。2020年にロボット支援下手術が保険適用されたことを受けて、ロボット支援下手術も導入しました。

手術件数は年々増加し、2021年度は195人の患者さんが手術を受けました(図2)。当院は岡山県外からの患者さんも受け付けています。

いずれの手術もおなかに小さな穴を4つ開け、メッシュを挿入する手術で、弱くなった膣の壁をメッシュが補強するというもの(左図)。当院の場合、全身麻酔で時間は3時間ほど。手術翌日から食事や歩くことができ、1週間程度入院してから退院するのが目安です。

一人で悩まず医療機関を受診して、健康的な中高年ライフを取り戻してほしいですね。

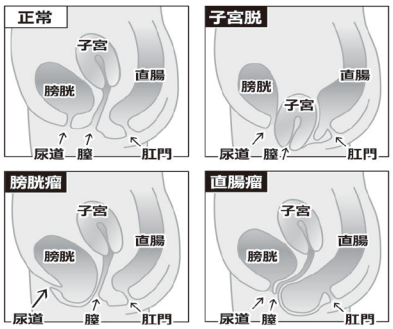
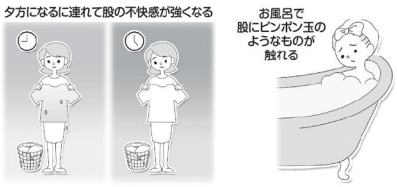
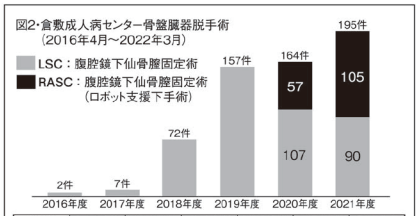


図1(子宮脱、膀胱瘤、直腸瘤のイメージ)

このような症状はありませんか?





LSC	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
泌尿器科	1	7	72	99	106	90
婦人科	1	0	0	58	1	0
合 計	2	7	72	157	107	90

RASC	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
泌尿器科					23	59
婦人科					34	46
合 計					57	105

女性泌尿器科担当医師

泌尿器科部長 安東 栄一先生

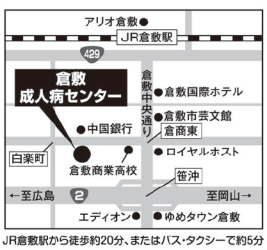
泌尿器科部長 有地 直子先生

倉敷成人病センター 女性のための相談窓口

お問い合わせ受付後、担当医師・看護師より折り返しご連絡をいたします。
※恐れ入りますが、非通知設定解除後、発信をお願いいたします。

このような症状はありませんか?
- ☑ 股に何か挟まっているような異物感
- ☐ 夕方になると不快感や異物感が強くなる
- ☐ 尿が出にくい・残便感がある

気になる症状がある方はお気軽にご相談ください
骨盤臓器脱(子宮脱・膀胱瘤など)
電話相談専用ダイヤル
電話&メール相談無料です
☎ 090-6844-2111
受付時間 毎週月~金曜日 11:00~13:00(祝日・年末年始除く)
※メールは24時間 土日祝日も受付!
患者さん向け相談お問い合わせフォーム



JR倉敷駅から徒歩約20分、またはバス・タクシーで約5分

JR岡山駅から倉敷駅まで最短16分!
広島駅 新幹線 約35分~ 岡山駅 伯備線 山陽本線 約16分~ 倉敷駅 タクシー 約5分 倉敷成人病センター
■高速道路ご利用の方
◆山陽道の場合 倉敷ICより約15分
◆瀬戸中央道の場合 早島ICより約15分
■岡山空港からお越しになる方
◆空港連絡バス倉敷駅北口行き乗車 終点倉敷駅北口下車、バス・タクシーで約5分

一般財団法人 倉敷成人病センター Kurashiki Medical Center
TEL.086-422-2111(代)
〒710-8522 岡山県倉敷市白楽町250

紹介状をお持ちでない場合でも、診療費とは別に料金を支払う必要はございません。

お部屋は「全室個室」(特別室3室を除く266床は室料差額不要)
シャワー、トイレ、Wi-Fi完備、タオルのアメニティも貸出無料など充実しております

Kurashiki Medical Center